

1日30tの焼却設備を持つ

山武郡環境衛生組合

横芝町のゴミが実に43%

町の負担も 4,560万円

みなさんのご家庭から出されるゴミの処理・焼却を目的に、広域事業として実施しているものに、山武郡環境衛生事業振興組合（松尾・芝山・山武・蓮沼・横芝の4町1村で運営）がありますが、ここで処理されるゴミの量など、どのぐらいかご存知ですか。

量は収集車で年間2,060台

59年度の収集総量（下図）は、2,473トン（収集車で2,060台）で、そのうち、当町は1,071トン（収集車で893台）で、総量の約43パーセントを占めています。これは松尾・芝山・山武の3町を合わせた量に匹敵するほどです。また、収集から焼却までの経費は、1トン当り約一万九千五百円になりますので、全体では年間約四千八百二十二万円、そのうち、横芝町分として、約二千八十八万円もかかる計算になります。

横芝町の規模がそれだけ大きいともいえませんが、それにしては当町のゴミの量は大変なものです。お互いにゴミを出す家庭内の段階で、いま一度、考えてみる必要があるようです。

運営費は主に負担金でまかなう

この事業運営の経費はどうなっているのかといいますと、これには莫大な経費がかかるわけですが、こうした経費は本来ならば受益者みなさんの負担（袋代など）でまかなうべきですが、そうすると途方もなく高い額になりますので、極力これを低く押えて、不足分を各町村の負担金でまかなっています。

町村別ゴミの収集量

[1日の量]		[年間の量]
5.8 t	松尾町	578 t
2.6 t	芝山町	257 t
2.5 t	山武町	248 t
3.2 t	蓮沼村	319 t
10.8 t	横芝町	1,071 t

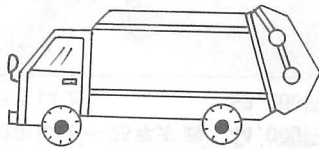
年間総収集量 2,473t 年間収集日数は約100日です

59年度の結果をみますと、袋代として徴収した金額は約二千五百万円（内横芝町一千三十万円）で、総予算の11パーセントですが、関係町村の負担金は約一億四千六百万円（内横芝町四千五百六十万円）で、総予算の61パーセントを占めています。

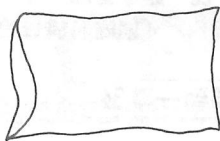
「袋代が高い」という声をききますが、この金額はこのような仕組みで決められたものですので、ご理解ください。

横芝町から1日に出されるゴミの量は

収集車で9台分



収集袋で720袋分



収集袋には大小があります

小 110円
タテ70cm
ヨコ50cm

大 140円
タテ80cm
ヨコ62cm

・福祉保健課でお求めください。

お願い、ゴミの出し方

特に次のことに気をつけてください

- ①水分はよくきって出してください
- ②カン・ビン類は出さないでください
- ③組合指定の袋に入れて出してください
- ④袋は切らずに使用してください